



## 保険適用 料金表

### ▼初診料・再診料

初診料：870円（初診時のみ）

再診料：400円（2回目受診以降、受診ごと）

### ▼一般不妊治療（タイミング療法・人工授精）

一般不妊治療管理料：750円（3ヶ月に1回）

ホルモン検査：約2,400円

排卵誘発剤（内服）：660円～1,030円

卵管造影検査：6,790円～12,120円

人工授精：5,460円

子宮鏡検査：2,710円

超音波検査（1周期に3回程度）1,430円～1,590円

卵胞計測（尿・頸管粘液検査）：560円～660円

### ▼生殖補助医療（体外受精・顕微授精・胚移植）

生殖補助医療管理料Ⅰ 900円（1ヶ月に1回）

ホルモン検査 約4,000円

排卵誘発剤（内服薬/注射薬）約10,000～30,000円

抗ミュラー管ホルモン検査：1,790円

超音波検査（1周期に3回程度）1,430円～1,590円

#### 採卵 基本料+個数に応じて加算

基本料：9,600円（採卵数が0個でも発生）

1個：9,600円+7,200円=16,800円

2個～5個：9,600円+10,800円=20,400円

6個～9個：9,600円+16,500円=26,100円

10個～：9,600円+21,600円=31,200円

#### 培養

受精～初期胚まで

1個：13,500円

2個～5個：18,000円

6個～9個：25,200円

10個～：31,500円

胚盤胞まで培養した場合、上記に

1個：+4,500円

2個～5個：+6,000円

6個～9個：+7,500円

10個～：+9,000円

が加算されます。（胚盤胞の作成を目的に培養した数）

#### 体外受精・顕微授精

体外受精：9,600円（個数に関わらず）

顕微授精：個数で金額が異なります

1個：11,400円

2個～5個：17,400円

6個～9個：27,000円

10個～：35,400円

※受精に際し新鮮精子を使用の場合は3,000円加算されます。

※体外受精と顕微授精を併用した場合、体外受精料の半額+個数に応じた顕微授精料の合計額となります。

※受精に際し卵子の活性化処理を行った場合3,000円加算されます。

#### 受精卵凍結

受精卵凍結保存料

1個：15,000円

2個～5個：21,000円

6個～9個：30,600円

10個～：39,000円

受精卵凍結保存維持管理料

10,500円（個数に関わらず）

※凍結日より1年後以降に年に1回発生します

※更新手続きは患者様ご自身でお願いしており、保険で更新するには条件があります。お手続き方法・保険更新の条件は当院のホームページでご確認ください。

#### 胚移植・凍結胚移植

新鮮胚移植：22,500円

凍結胚移植：36,000円

※移植時にアシステッドハッチングを行った場合3,000円加算されます。

※移植時に高濃度ヒアルロン酸含有培養液を使用して前処置を行った場合3,000円加算されます。

## 先進医療(自費診療)

### タイムラプス：30,000 円

カメラを内蔵している培養器で胚を培養することで観察するために胚を外に取り出す必要がないため胚へのダメージがありません。ほぼ全症例で実施しております。

### SEET 法：22,000 円

採卵した卵を培養する際に使用した培養液を、一旦凍結保存しておき、胚移植の前に子宮内腔へ注入して胚の着床を改善させる方法です。SEET 法を実施するためには、胚の凍結保存時に培養液も一緒に凍結保存する必要があります。

### ERA 検査：110,000 円

胚移植を行う際、子宮内膜が胚の着床の準備が整ったタイミングであるかどうか重要です。着床の準備が整っていない時に良好な胚を移植しても、妊娠できないことがあります。着床の準備が整うタイミングには個人差があるため、ERA 検査によって患者様ご自身の移植に最適なタイミングを調べ、それに合わせた胚移植を行うことができます。

### Zymot 法(膜構造を用いた生理学的精子選択術)：25,000 円

通常は良好な精子を回収するために遠心分離をしますが、専用のデバイスを使用して処理をすることで、精子に与えるダメージを軽減し、胚盤胞到達率等を高める方法です。

### EMMA+ALICE 検査：56,000 円

健康な子宮内膜には健康な菌が豊富に存在しています。子宮内膜の細菌バランスの崩れは、着床不全に関わっています。また、反復着床不全、反復性流産の方の66%が慢性子宮内膜炎に罹患しているというデータがあります。EMMA 検査は善玉菌の割合を調べ、細菌バランスを整えるための最適な治療を行います。ALICE 検査は慢性子宮内膜炎の原因となる菌を検出し、慢性子宮内膜炎の予防、治療を行います。

お支払いは原則当日、都度払いとなっております。